

## 千歳市における宿泊税導入の検討に関するアンケート調査結果

## 【宿泊事業者用アンケート】

## 1 調査方法

市内において、旅館業法の許可を受けている全ての旅館・ホテル又は簡易宿所にアンケート用紙を郵送するとともに、住宅宿泊事業法の届出をしている住宅（民泊）については、氏名が公表されていないことから、公表されている住所を参考に郵便ポストにアンケート用紙を投函し、アンケート調査を実施した。

回答方法は、二次元バーコードから入力し、提出していただいた。

## 2 調査期間

- ・当 初 令和6年5月8日（水）～5月31日（金）
- ・再調査 令和6年7月10日（水）～7月28日（日）

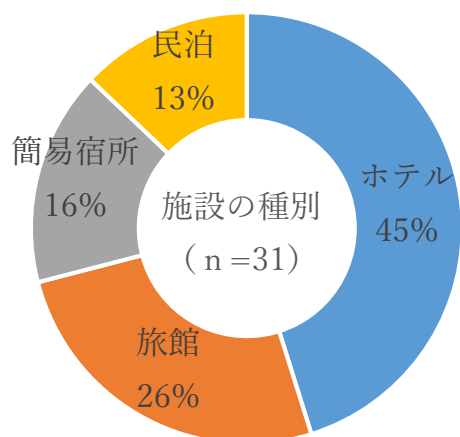
## 3 回答状況

| 種別     | 配布件数 | 回答件数 | 回答率    |
|--------|------|------|--------|
| ホテル・旅館 | 36件  | 22件  | 61. 1% |
| 簡易宿所   | 15件  | 5件   | 33. 3% |
| 民泊     | 12件  | 4件   | 33. 3% |
| 合計     | 63件  | 31件  | 49. 2% |

(1) 施設の種別について教えてください。

【回答の概要】

回答をいただいた 31 施設では、「ホテル」が一番多く、次いで「旅館」となっている。

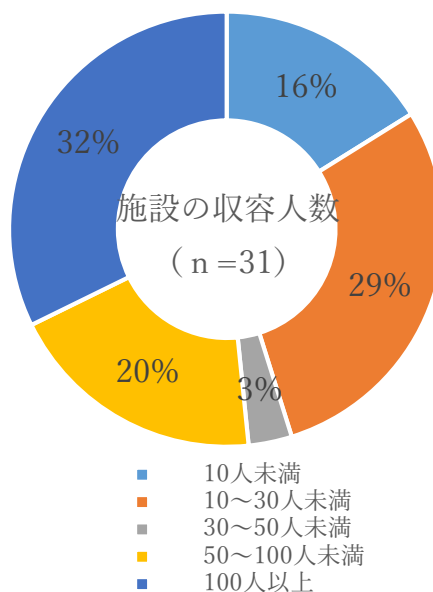
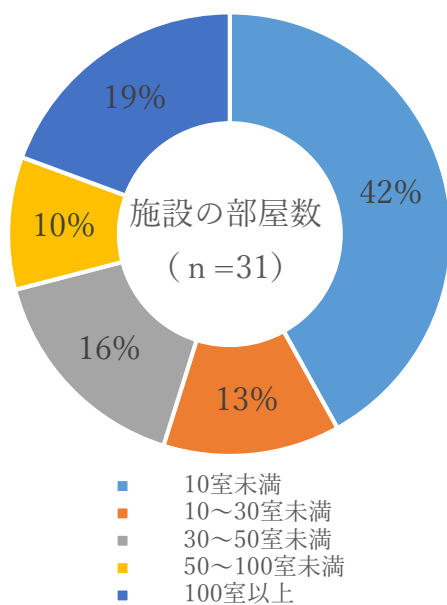


(2) 部屋数及び収容人数について教えてください。

【回答の概要】

部屋数では、10 室未満が最も多く、次いで 100 部屋以上となっている。

施設の収容人数では、100 人以上が最も多く、次いで「10～30 人未満」と「50～100 人未満」となっている。

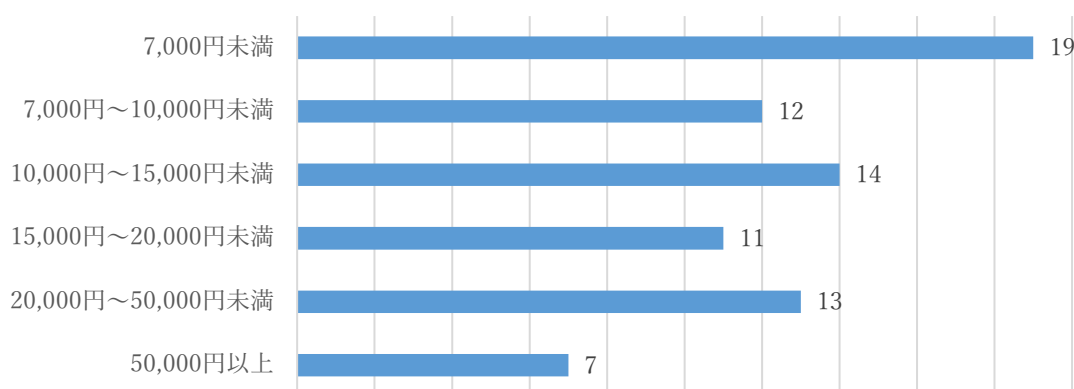


- (3) 施設における下表の宿泊料金区分に該当する部屋の有無についてお答えください。また、可能な範囲で宿泊料金区分ごとの延べ宿泊者数について教えてください。

【回答の概要】

室数では、「7,000 円未満」と回答した施設が 19 施設と最も多く、次いで多い価格帯は「10,000 円～15,000 円」であった。

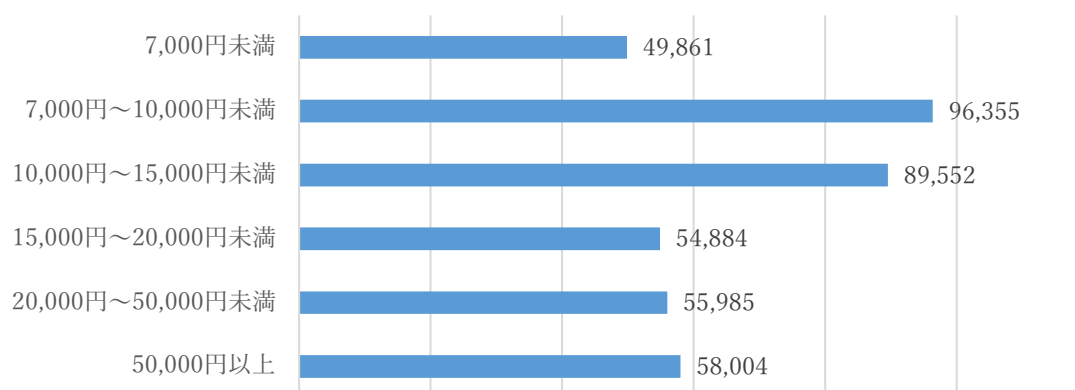
【宿泊料金区分に該当する室数】



【回答の概要】

延べ宿泊者数では、「7,000 円～10,000 円未満」が最も多く、次いで「15,000 円～20,000 円」であった。未回答の施設も複数あったが、「50,000 円以上」は、3 番目の延べ宿泊者数となっている。

【宿泊料金区分ごとの延べ宿泊者数】



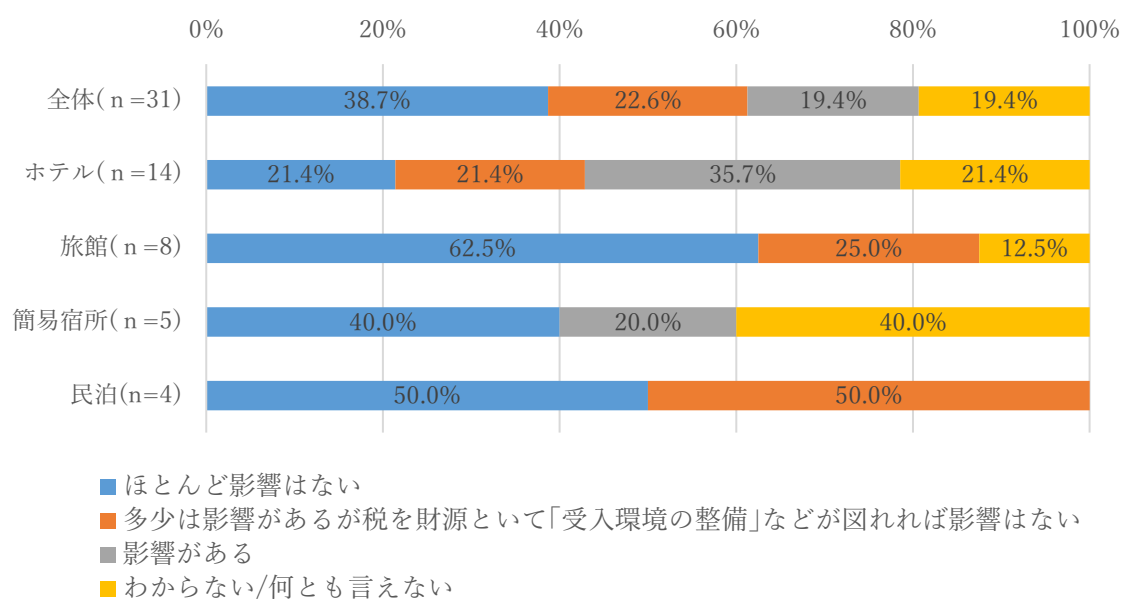
(4) 宿泊税を導入した場合、宿泊者数の減少などに影響があると思いますか。

【回答の概要】

全体では、「ほとんど影響がない」が38.7%を占め、「影響ある」が19.4%となっている。

○「影響がある」と回答した理由

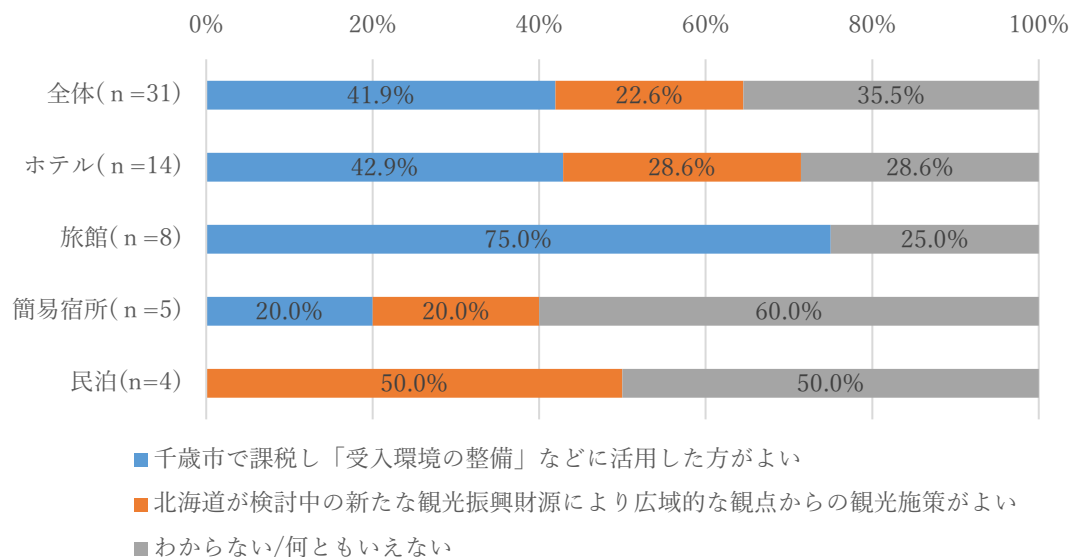
- ・値段が上がるため
- ・販売価格増と捉えられ競合ホテルに流れる懸念や金額によっては市外に流れるため
- ・宿泊料が上がるため他地域に客が流れる
- ・元々、少額宿泊施設のため、利用者も宿泊費の節約を念頭に宿選びをしているため



(5) 千歳市が宿泊税を導入することについてどう思いますか。

【回答の概要】

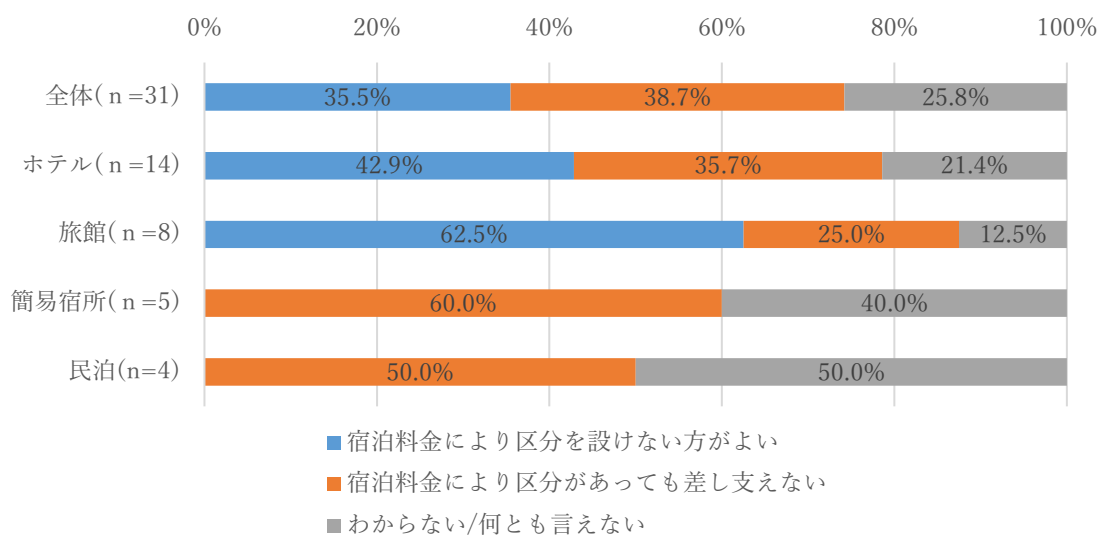
全体では、41.9%と多くの施設において「千歳市で課税し「受入環境の整備」などに活用した方がよい」を選択していた。



(6) 他自治体の宿泊税においては、宿泊料金により税率（税額）が異なる仕組みとなっています。このことについて、ご意見をお聞かせください。

【回答の概要】

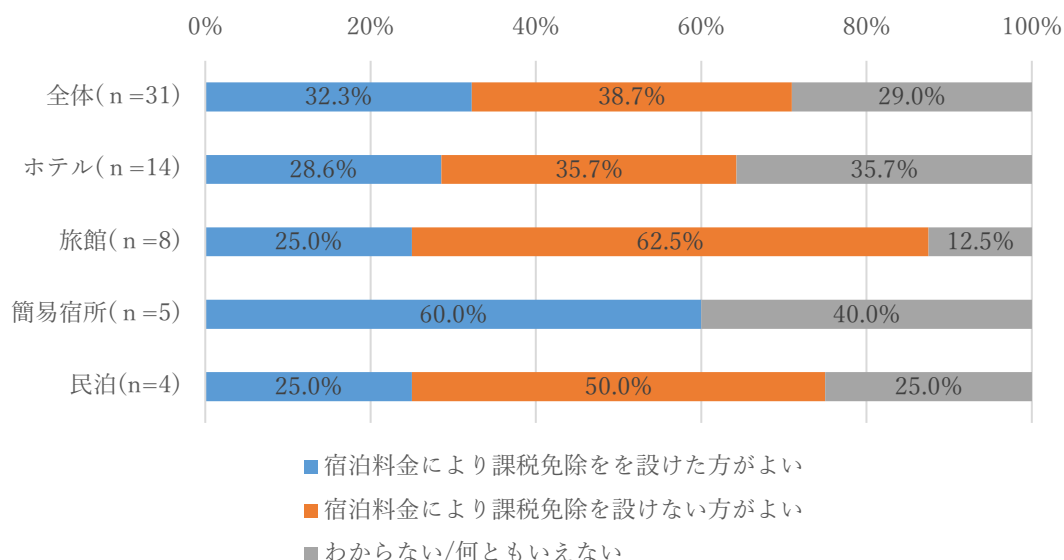
全体では、若干「宿泊料金により区分があっても差し支えない」が多かった。



(7) 他自治体の宿泊税においては、宿泊料金により段階により課税免除とする場合があります。このことについて、ご意見をお聞かせください。

【回答の概要】

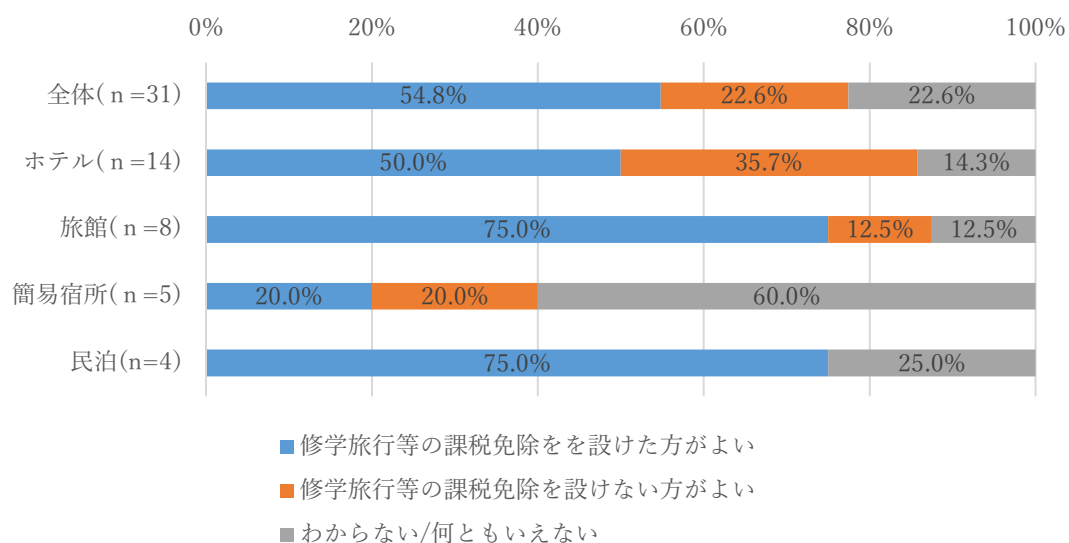
全体では、若干「宿泊料金により課税免除を設けない方がよい」が多かった。



(8) 他自治体の宿泊税においては、修学旅行などに参加する学生・引率者を課税免除とする場合があります。このことについて、ご意見をお聞かせください。

【回答の概要】

多くの施設で、「修学旅行等の課税免除を設定した方がよい」を選択していた。

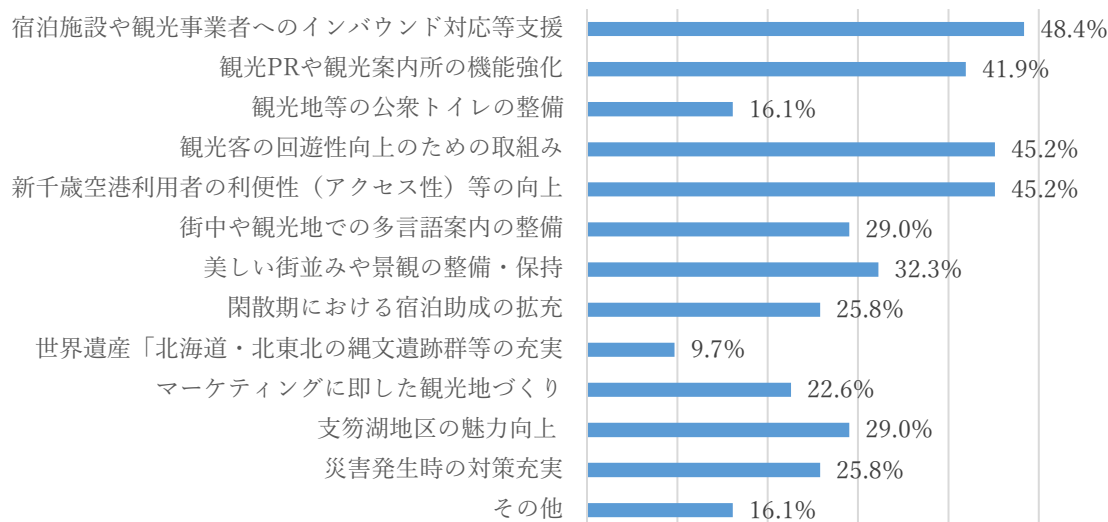


(9) 宿泊税の使い道として望ましいと思うものを教えてください。※複数選択可

【回答の概要】

全体では、「宿泊施設等への受入環境整備への支援」が最も多く、次いで「観光客の回遊性向上」、「新千歳空港利用者の利便性等の向上」となっている。

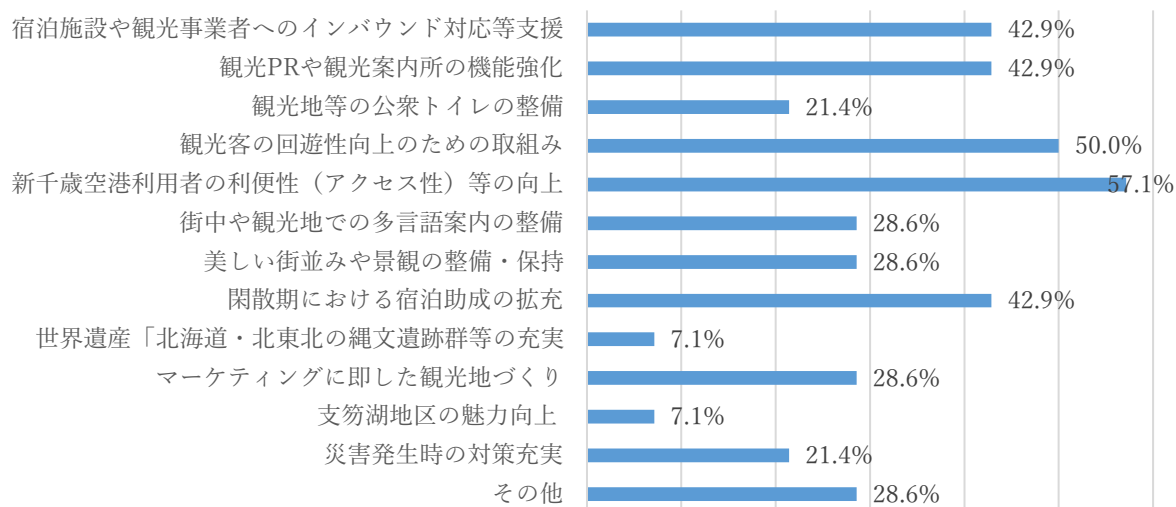
【全体(n=31)】



【回答の概要】

ホテルでは、「新千歳空港利用者の利便性等の向上」が多く、次いで「観光客の回遊性向上」となっている。

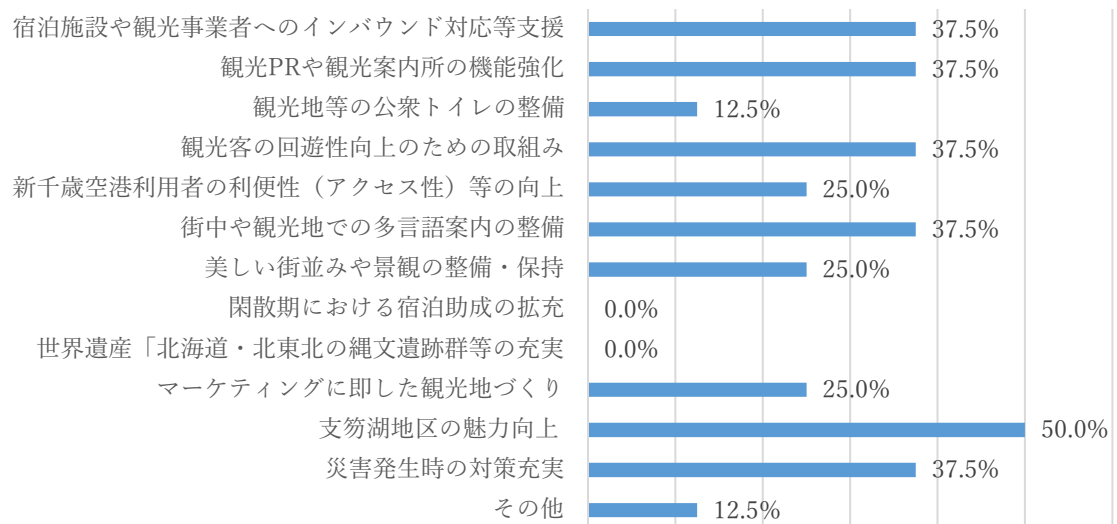
【ホテル(n=14)】



### 【回答の概要】

旅館では、「支笏湖地区の魅力向上」が最も多く、次いで「宿泊施設等への受入環境整備の支援」、「観光案内所の機能強化」、「観光客の回遊性向上」、「多言語案内の整備」となっている。

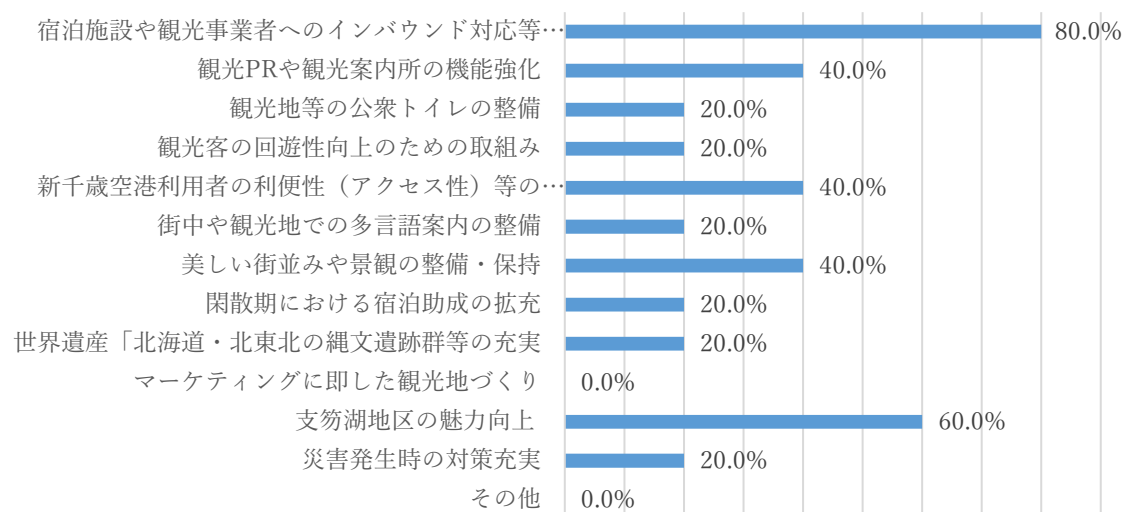
### 【旅館（n=8）】



### 【回答の概要】

簡易宿所では、「宿泊施設等への受入環境整備の支援」が最も多く、次いで「支笏湖地区の魅力向上」が多かった。

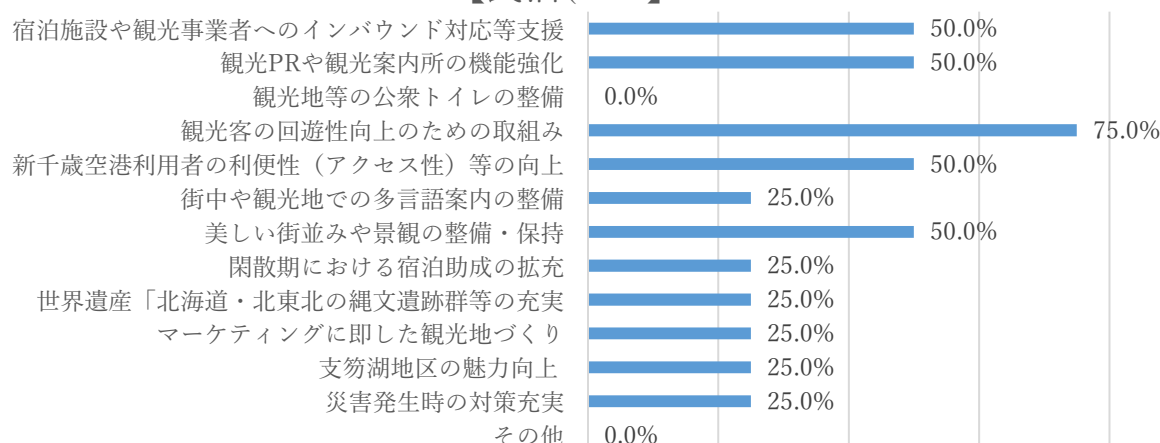
### 【簡易宿所（n=5）】



### 【回答の概要】

民泊では、「観光客の回遊性向上」が最も多く、次いで「宿泊施設等への受入環境整備の支援」、「観光案内所の機能強化」、「新千歳空港利用者の利便性等の向上」、「美しい街並みや景観の整備」となっている。

### 【民泊(n=4)】



(10) 千歳市の宿泊税に関し、全体を通じてご意見等があればお聞かせください。

### 【その他意見】

- ・市内に乗用車を含め大型車（トラックやバス）の駐車場が少なく、観光シーズンなど案内する駐車場が無い
- ・2次交通対策、特に空港と宿泊施設の交通アクセスは重要案件と考えます
- ・観光連盟への予算を拡大し、更なる事務局スタッフの方々の充実をカバーし、海外セールスや地元の方々との多方面での連携強化を促進して頂きたい
- ・観光関係にのみ利用されるかがわからない
- ・アンケート全て宿泊税ありきのコメントしかない。反対意見は受付しない内容は如何なものか？周知の場や説明会を設けるべきでは？
- ・宿泊税の使い道に関し、観光客がメインの受け入れ環境の整備だと思われていますが、今後ビジネス需要が増えることが想定されるため、ビジネス向けの補助等があると良い
- ・他の都府県と比較すると、観光客の受け入れ体制や二次交通が劣っているように感じる部分があるため、是非宿泊税を導入し環境の整備に活かしていただきたい。
- ・一早く導入すべきだと思います
- ・実施する前提として、予算組に関しては、事業者の意見も取り入れて頂きたい。
- ・宿泊施設ですが、宿泊を受付していない場合はどうですか
- ・宿泊税導入大いに賛成であります。観光振興を目的とする目的税として先を見据えた使い方と期待しております。視野広く、視座高く目的税を使用していただきたく千歳市に期待しております。引き続きよろしくお願いいたします。
- ・働き手不足が深刻なので、千歳市内から支笏湖への従業員アクセスの充実化が今後の課題と考えます
- ・北海道と各市町村が独自で宿泊税の設定を行えば、富裕層はともかく、それ以下の階層をターゲットにしている宿泊施設は甚大なダメージを被る。宿泊税導入の設問に「反対」の選択肢がないのは非常に意図的。
- ・財源はどれくらい集められて何に使われているかをきちんと公表すべき。
- ・何に使うかが重要であると考えます。稼げる観光地ブランド構築に向けての活動をマーケティング視点で進めてほしい。観光客の求める利便性や魅力に使うのではなく、他の観光地との競争優位となるような考え方のもとマーケティング調査を行い有識者（研究者）などを招聘して進めていただきたいです。